

民泊規制条例に対する反対討論 柴田民雄議員(3月7日)

**管理人の常駐しない民泊や大型団地での事業も展開  
緩すぎる民泊規制条例案は作り直せ**

3月7日の本会議で、当初予算に関係のない議案の採決が行われ、民泊関連議案について反対の討論を柴田民雄議員が行いました。その内容を紹介します。



**不十分な規制では不安**

今回の「民泊規制条例(案)」は、「住宅宿泊事業法」が、届出さえすれば営業を認めてしまうことに対して、市民の生活環境を守り、近隣トラブルなどを防止する目的で、実施の制限を加えるものです。

**住居専用区域以外での大規模団地など  
での展開は野放し**

しかし、制限を加えているのは住居専用地域の休日前後のみであり、すでに苦情が発生している、それ以外の地域については無制限。例えば港区の大規模な団地で100戸規模の民泊事業を展開すると報道されている事業者は、この条例の制限を受けません。近隣トラブルや、旅館業法の規制を逃れた旅館ホテル業に限りなく近い営業形態なのではとの懸念に対し、何の制限も加えない条例でよいのでしょうか。

**保健所再編で団地のある港区から  
担当者がいなくなる**

しかも、港区の環境業務担当者は4月から南区に集約され、港区には不在になるというではありませんか。また、学校、児童福祉施設などの周囲200m以内でラブホテルは営業できませんが、民泊は可能となるのも心配です。現に札幌市など学校周辺での実施を制限し

た政令市もあるので。

**家主不在型の民泊にも不安**

届出時の行政指導も要綱で可能と言いますが、専用サイトでのオンライン届出にどう指導するのか、家主不在型で委託を受ける管理業者は個別の民泊事業での届出は必要無いことなど、懸念だらけです。

**事前届の延期で  
見直しを**

6月の法の施行までまだ時間はあります。事前届出の受付開始は延期し、本条例は、市民の生活環境をしっかりと守れる内容に作り直すべきだと申し上げて、反対討論を終わります。

保健所の組織改編に伴う環境業務業務の技師配置の変更(人)

2017年度		2018年度	
千種保健所	3	千種保健センター	10
昭和保健所	2		
瑞穂保健所	2		
名東保健所	2		
計	9		
東保健所	2	中保健センター	16
北保健所	2		
中保健所	5		
守山保健所	2		
計	11		
西保健所	7	中村保健センター	13
中村保健所	4		
熱田保健所	2		
中川保健所	3		
計	16		
港保健所	3	南保健センター	10
南保健所	7		
緑保健所	3		
天白保健所	2		
計	15		
総計	51	計	49

**2月議会前半終わる  
29議案を採決(3月7日)**

**天守閣木造復元関連予算など6議案に反対**

3月7日の個人質問終了後に、当初予算に関係のない29議案について各常任委員長からの報告を受け、採決が行われました。日本共産党は、提案された29議案中、国直轄道路負担金の補正を含んだ一般会計補正予算案と天守閣木造復元を前提とした寄付金募集に関連する補正予算3件、および民泊関連議案の2議案、計6議案に反対し、23議案に賛成しました。

**予算審議が始まります**

3月8日からは予算及び関連議案58件の委員会審

2018年2月議会 前半での主な議案の結果

議案名	各党派の態度					結果
	共	自	民	公	減	
2017年度名古屋市一般会計補正予算及び天守閣、基金、公債特別会計補正予算の4補正予算案	●	○	○	○	○	可決
2017年度名古屋市病院事業会計補正予算など2補正予算案	○	○	○	○	○	可決
市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例の一部改正など条例案8件	○	○	○	○	○	可決
契約の締結5件(新豊場公営住宅・千早南公営住宅・衛生研究所2件・教育館)	○	○	○	○	○	可決
訴えの提起など一般案件8案件	○	○	○	○	○	可決
名古屋市住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例の制定など民泊関連議案2件	●	○	○	○	○	可決

○=賛成 ●=反対 共:日本共産党 自:自民党 民:名古屋民主党 公:公明党 減:減税日本ナゴヤ

議が行われます。16日が委員会での意思決定です。